

多古中図書館だよい

令和8年1月号
多古町学校司書



冬休みが明けて、一週間がたちました。今年の目標は決まりましたか？まだ決まっていない人は、3月までに「多古中おすすめ15冊」の本を読破するという目標はどうでしょう？

図書館には、今月も新しい本が入っています。「素敵なおとしの出会い」があるといいですね。



1月19日 田部井淳子 世界6大陸最高峰制覇

1991(平成3)年、登山家の田部井淳子さんが南極大陸の最高峰ビンソンマシフ登頂に成功し、女性初の6大陸最高峰制覇を成し遂げました。翌年には、オセアニア大陸の最高峰ニューギニアのカルステンツ・ピラミッドを制覇し、7大陸最高峰登頂にも成功しました。

『高いところが好き』 田部井淳子：著

小学館

田部井さんの少女時代を知る人は、誰もが驚いたというエベレスト登頂のニュース。幼い頃は体も小さく、学校もよく休んでいたといいます。そんな彼女が山に魅せられ、世界七大陸の最高峰制覇という偉業を成し遂げた記録と、日本の美しい山への思いがつづられた一冊です。

『エプロンはずして夢の山』 田部井淳子：著

東京新聞出版局

田部井さんは、家族の協力を得て、結婚・出産・子育てをしながらさらなる登山への夢を実現していきます。山が好きで、人はもっと好きだという彼女がつづる山と人とのドキュメンタリー作品です。

『田部井淳子の楽しい！山登り入門』 田部井淳子：監修

PHP研究所

登山初心者にぴったりの入門書です。道具選びから計画の立て方、上手な登り方・下り方など、必要な知識をやさしく解説しています。さらに、山の楽しみ方や疲れた時のマッサージ法まで教えてくれます。この本を読んで、皆さんも山歩きに挑戦してみてはどうでしょうか？

1月の誕生石 ガーネット (和名：石榴石) 宝石言葉：真実・忠実・友愛



〈あるフルーツに似ていることが和名の由来〉

エジプトでは紀元前から宝石として使われていたガーネット。ザクロの果実の粒に似ているため、和名は「石榴石(ざくろいし)」です。16世紀から19世紀後半まで主要産地であったボヘミア(現：チェコ西部)にちなみ、「ボヘミアン・ガーネット」と呼ばれていました。

『名探偵ホームズ 濕死の探偵』アーサー コナン ドイル：作

理論社

守衛のピーターソンがガチョウと山高帽子を拾ったとホームズの元へやってきます。クリスマス料理にするためにガチョウのお腹を切ると、中からキラキラ輝く青い石が出てきます。それは、今話題になっている盗まれたモーカー伯爵夫人の青いガーネットでした。(「青いガーネット」より)

この本、読んでみませんか？ (後期副図書委員長 小堀 真さんのおすすめ)

『この世は生きる価値がある』 長谷川まりる：著

ポプラ社



病院で亡くなった高梨天山という中2男子の体に勝手に入り込み、人としての生活を楽しむ「私」が主人公です。天山の日常のエピソードが、月ごとに短い話で書かれているので、読みやすくて飽きません。自分が生きていて辛い時、生きていても無駄だと思ってしまう時に、この本を読むと、まだ生きていて良かったと思えます。とても共感できる話なので、ぜひ読んでみてください。